



落合中だより

真庭市立落合中学校

《校訓》 明るく・楽しく・美しく

令和7年2月3日発行 No.14

* 3学期の真ん中の2月、しっかりと根を張ろう！ *

2月は旧暦で如月（きさらぎ）と言います。寒さがさらに増し「衣服を着た上にさらに着る」という意味があるようです。少しずつ温かくなってきていますが、まだまだ寒い日が続く、インフルエンザ等の感染症も流行しています。予防をしっかりとして元気に過ごしましょう。また、1月はいぬる（行く）、2月は逃げる、3月は去ると言われるように3学期は時間の流れを一段と早く感じます。一日一日、その時々を大切にしていきたいものです。

植物に例えると寒さの厳しい冬の時期は地上の幹や枝葉が成長するよりも地下の根をしっかりと深く強くする時です。皆さんも新学期に向けて学習・運動、その他の面で3学期の今は根を強くしていきましょう。4月のスタートはこの時期の過ごし方で変わってきます。

○校則の見直し

3学期から新しい校則での生活がスタートしました。1学期から生徒会執行部が原案を創り、各クラスでの討議を経て練り直し、職員会議でも検討して決まった「きまり」です。生徒の「学校生活をより良くしていきたい」という願いを具現化したものとも言えます。今回の見直しで自由度が増しました。と同時にきちんと守っていく責任も増えたと言えます。自分たちで決めた「きまり」を大切に、自治力のある生徒会にしていくこと。そして、それを良き伝統として次の代の後輩へ引き継いでいくこと。校内外で、胸を張って自分たちの取り組んでいることが語れる落合中学校の生徒・生徒会であって欲しいと思います。

【保護者の皆様へ】

校則の主な変更点は次の通りです。①頭髪の規定、②髪留めのゴムやピンの規定、③カッターやブラウスの下に着るアンダーウェアの規定、④通学靴の規定です。詳しくは1月10日に配付した文書をご覧ください、ご家庭においてもご協力をよろしくお願いいたします。また、先週の1・3年生の学年閉鎖の際は急な変更等への対応をありがとうございました。インフルエンザの流行はまだまだ予断を許さず、引き続き予防が必要です。ご家庭でもよろしくお願いいたします。1月20日～の学校公開週間でのご来校ありがとうございました。2月19日の1・2年参観日にもぜひお越しください。

○ガンバレ3年生！！

1月中旬に高専（工業高等専門学校）、下旬には私立高校一期入試が行われ受験シーズンが始まりました。事前指導の日に激励をこめて次のような話をしました。

- ・時間に余裕を持って行動すること。（万が一の事態に備えるとともに、心の余裕にもつながります。）
- ・最後まで諦めないこと。（今まで頑張ってきた自分を信じて頑張ってください。）
- ・学年全員の進路が決まるまで気を抜かないこと。（受験は団体戦です。支え合える集団であってください。）
- ・支えてくれている周囲の人への感謝を忘れないこと。（みんなが応援してくれています。）

今後も県立高校の特別入試、一般入試等々が予定されており、3月下旬まで続いていきます。健康管理にくれぐれも留意して頑張ってください。中3のこの時期の頑張りは一生の財産になるはず。中途半端ではなく、やりきってくださいね。



【真庭新庄巡回図画展】

○私の主張発表会

1月21日に1・2年生各クラスで、翌週にクラス代表が集まって各学年で発表会を行いました。作成段階から苦勞した人もいたようですが、考える力、書く力、発表する力、人前に立つことの経験、緊張との戦い等々多くのことを学ぶ機会となりました。題名を見てみると、自分自身に関する事、対人関係に関する事、自然や社会問題に関する事等、多岐にわたる様々な視点で物事を見ていて感心しました。また、人前で自分の考えを発表することはあまり無く、緊張した人も多かったと思いますが、大人になり社会に出るとそういった力が求められることがたくさんあります。今回のような経験を積み重ねて一歩ずつ成長しているはず。

